

(別紙様式2)

平成29年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名： 愛知県
農業委員会名： 清須市農業委員会

I 農業委員会の状況(平成30年3月31日現在)

1 農業の概要

単位:ha

	田	畑	畑			計
			普通畑	樹園地	牧草畑	
耕地面積	125	139	139	0	0	264
経営耕地面積	49	44	43	1	0	93
遊休農地面積	1.79	1.78	1.78	0	0	3.57
農地台帳面積	125.1	163.5	163.4	0.1	0	288.6

- ※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入
- ※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

	農家数(戸)
総農家数	546
自給的農家数	367
販売農家数	179
主業農家数	31
準主業農家数	44
副業的農家数	104

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	農業者数(人)
農業就業者数	322
女性	173
40代以下	31

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	11
基本構想水準到達者	1
認定新規就農者	1
農業参入法人	0
集落営農経営	0
特定農業団体	0
集落営農組織	0

※農業委員会調べ

2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 H 年 月 日

	選挙委員		選任委員				計	合計
	定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦		
農業委員数								
認定農業者	—							
女性	—							
40代以下	—							

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 H 3 0 年 3 月 3 1 日

	農業委員	
	定数	実数
農業委員数	14	14
認定農業者	—	0
認定農業者に準ずる者	—	0
女性	—	0
40代以下	—	0
中立委員	—	0

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	3	3	3

*現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

II 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現 状 (平成29年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	271ha	38.1ha	14.05%
課 題	兼業化、高齢化及び後継者不足により営農規模の拡大を目指す農業従事者の減少が進んでいるため、担い手の育成及びその確保を図る必要がある。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 平成29年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②/①×100)
40.75ha	46.5ha	8.4ha	114.11%

※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入

※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・農地バンク制度等を活用した、新規就農者の受け入れ態勢の整備、強化 ・耕作意欲のある農家又はオペレーターへの農地の集積を実施できる環境整備 ・耕作意欲のある農業従事者の把握
活動実績	「清須市農地バンク制度」について、平成29年度5月号の市広報誌に掲載した。

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	妥当であった。
活動に対する評価	妥当であった。

Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

新規参入の状況	26年度新規参入者数	27年度新規参入者数	28年度新規参入者数
	1経営体	0経営体	0経営体
	26年度新規参入者が取得した農地面積	27年度新規参入者が取得した農地面積	28年度新規参入者が取得した農地面積
	0.2ha	0ha	0ha
課題	兼業化、高齢化及び後継者不足による農業規模拡大を目指す農業従事者の減少が進んでいるため、担い手の育成及びその確保を図る必要がある。		

※1 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

2 平成29年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況 (②/①×100)
1経営体	0経営体	0%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況 (④/③×100)
0.2ha	0ha	0%

※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入

※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・更新をむかえる認定農業者の支援 ・特定農業法人、特定農業団体をオペレーターとして受入れる体制の整備
活動実績	実績なし

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	現状把握が必要である。
活動に対する評価	現状把握が必要である。

IV 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現 状 (平成29年3月現在)	管内の農地面積(A) 275.96ha	遊休農地面積(B) 4.96ha	割合(B/A×100) 1.79%
課 題	土地所有者及び耕作者の高齢化、後継者不足により、耕作放棄地となりつつある農地について、今後、耕作放棄地を解消するとともに増加させないことが課題である。		

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入
- ※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 平成29年度の目標及び実績

解消目標① 0.3ha	解消実績② 1.39ha	達成状況(②/①×100) 463.33%
----------------	-----------------	--------------------------

- ※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入
- ※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

活動計画	措置の内容	調査員数(実数) 21人	調査実施時期 10月	調査結果取りまとめ時期 11月～12月
	農地の利用状況調査	調査方法 農業委員及び市職員による班を編成し、農地パトロールを実施し、農地の耕作状況等を確認する。		
	農地の利用意向調査	調査実施時期:12月		
	その他の活動	耕作放棄地対策協議会を通じた営農者への貸借のあっ旋		
活動実績	農地の利用状況調査	調査員数(実数) 21人	調査実施時期 11月	調査結果取りまとめ時期 11月～12月
	農地の利用意向調査	調査実施時期 12月	調査結果取りまとめ時期 12月～1月	
		第32条第1項第1号	第32条第1項第2号	第33条
		調査数: 116筆	調査数: 8筆	調査数: 筆
		調査面積: 3.32ha	調査面積: 0.28ha	調査面積: ha
その他の活動				

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	妥当である。
活動に対する評価	目標を達成することができたので、今後も活動を続けていきたい。

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現 状 (平成29年3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	271ha	0ha
課 題		

※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

2 平成29年度実績

実 績①	増減(B-①)
0ha	0ha

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

3 活動計画・実績及び評価

活動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・担当区域の随時巡回。 ・10月に行われる現地確認 ・農地パトロール時の巡回、監視
活動実績	計画に基づき、実施することができた。
活動に対する評価	違反転用は見受けられなかったが、計画通り活動することができた。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 11件、うち許可 11件及び不許可 0件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 申請書類、農家基本台帳による確認 農業委員、事務局職員による現地確認 			
	是正措置				
総会等での審議	実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 法令に基づき、申請書類の内容の審議 現地確認時の確認事項の報告 			
	是正措置				
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数	11件		
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数	0件		
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況	産業課窓口にて閲覧可能			
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 20日	処理期間(平均)	20日
	是正措置				

2 農地転用に関する事務（意見を付して知事への送付）

(1年間の処理件数: 17件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 申請書類の内容確認 農業委員会及び事務局職員による現地確認 			
	是正措置				
総会等での審議	実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 法令に基づき、申請書類の内容の審議 現地確認時の確認事項の報告 			
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況	産業課窓口にて閲覧可能			
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 20日	処理期間(平均)	20日
	是正措置				

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況		
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数		0法人
	うち報告書提出農地所有適格法人数		0法人
	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数		0法人
	うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数		0法人
	うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人		0法人
	提出しなかった理由		
	対応方針		
農地所有適格法人の状況について	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数		0法人
	対応状況		

4 情報の提供等

点検項目	具体的な内容		
賃借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 0件	公表時期 平成30年2月
	是正措置	情報の提供方法:	
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 161件	取りまとめ時期 平成30年3月
	是正措置	情報の提供方法:議事録	
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積	288.6ha
		データ更新:農地法第52条及び農地法施行規則第102条の規定に基づき実施	
	公表:全国農地ナビ及び事務局窓口での閲覧		
是正措置			

※その他の事務

上記ⅡからⅥに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

Ⅶ 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

農地利用最適化等に関する事務	〈要望・意見〉 意見なし 〈対処内容〉
農地法等によりその権限に属された事務	〈要望・意見〉 意見なし 〈対処内容〉

※ II～VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載

Ⅷ 事務の実施状況の公表等

1 総会等の議事録の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数

0 件

提出先及び提出した意見の概要	
----------------	--

3 活動計画の点検・評価の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している